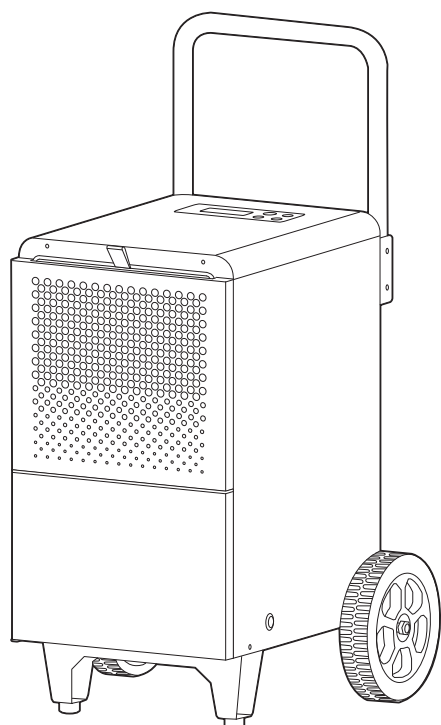


大型除湿機

IJCG-A50

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう、大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用前に

安全上の注意	2
使用上の注意	6
各部の名称	8

取り扱いかた

準備	10
使いかた	12
お手入れ	15

こんなときには

故障かな？と思ったら	17
仕様	19
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードについて



- 電源プラグのほこりは定期的に取り除く
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードを束ねて通電しない
過熱して火災・やけどの原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。

- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
火災・感電の原因になります。

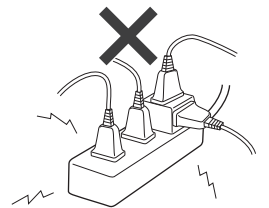


- 運転の停止を電源プラグを抜いてしない
火災・感電の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

- 電源コードを傷付けない
- 電源コードをステーブルなどで固定しない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。



- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。

異常時には



プラグを抜く

- 直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・ 内部に水・異物などが入った
 - ・ 異常な音やにおいがする
 - ・ 変形したり、ひび割れしたりしている
 - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - ・ 触れるとビリビリ電気をを感じる→使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



アースを接続

- アースを確実に取り付ける
→P11を必ずお読みください。
アースを取り付けないと、故障したり漏電したときに感電するおそれがあります。



- アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない
法令で禁止されています。



- 吸気口・排気口・隙間からものや手を入れない
内部には高速回転するファンがあるので、感電やけがの原因になります。



水ぬれ禁止

- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
- 水まわり、ふる場など湿気の多い場所では絶対に使用しない
- 雨水や雪解け水のある場所では使用しない
- めれた手で操作しない
火災・感電の原因になります。



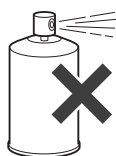
- 定格15A以上のコンセントを単独で使用する
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱・発火するおそれがあります。
- 電気工事は必ず電気工事士が行う
電気設備基準や内線規程にしたがって安全・確実に行ってください。誤った電気工事は火災・感電の原因になります。



- 除湿以外の用途に使用しない
異常動作・火災の原因になります。



- スプレーをかけない
(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)
- 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のもののそばで使わない
- 油煙の舞う場所や近くで使用しない
火災の原因になります。



- 屋外では使用しない
火災・感電の原因になります。
- 押し入れや家具の隙間など狭い場所で使用しない
- 風の流れをさえぎるようなものの周囲で使用しない
- ほこり、粉じんの多い場所で使用しない
過熱して火災の原因になります。



- 灯油・ガソリン・シンナー・塗料・溶剤など引火性のものや爆発のおそれがあるものの近くで使用しない
- マグネシウム・アルミニウム・チタン・亜鉛や化学物質などの爆発性粉じんの近くで使用しない
爆発・火災の原因になります。

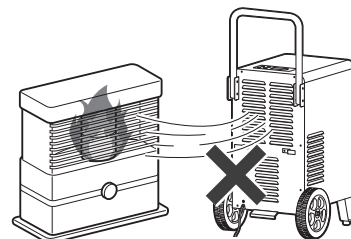


分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けが・やけどの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。
修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- 風をストーブなどの燃焼器具に向けて使用しない
不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

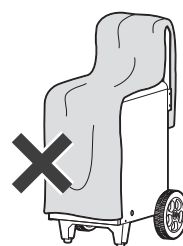


- 火気の近くで使用しない
火災や誤動作の原因になります。



- 排気口・吸気口、水タンク挿入部の奥などの隙間にもものや手を入れない
感電やけがの原因になります。

- 排気口・吸気口を、布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない
過熱して火災の原因になります。



安全上の注意 つづき



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードについて



プラグを抜く

- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。
- お手入れするときは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜く
けがの原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 指定の環境で使用する
5～35℃以内でご使用ください。
指定の環境以外で使用すると、製品の故障や火災・感電の原因になります。
- 浮遊する粉じんが多い場所で使用するときは、必ず定期的に内部を掃除する
火災・感電の原因になります。



- 風を直接身体に当てない
特に、小さなお子様やお年寄りにはご注意ください。体調が悪化したり健康を害する原因になります。

移動・運搬時について



- 運ぶときは製品の重心や重量をあらかじめ考慮して運ぶ
製品が落下し、製品の破損やけがの原因になります。
- 運ぶ前に必ず水タンクを空にする
水タンクの中の水が本体内部に浸入し、感電の原因になります。



- 本体を横に倒したまま運ばない
内部部品が破損して、火災・感電の原因になります。



- 本体の上に水の入った容器などを載せない
水がこぼれて本体内部に浸入すると、感電の原因になります。
- 振動のある場所や傾斜のある場所での使用しない
- 階段・非常口・玄関などで使用しない
- 周りに不安定なものが置いてある場所での使用しない
本体が動いたり倒れたりしてけがの原因になります。水平な場所で使用してください。
- フィルターを外したまま使用しない
内部の部品にほこりなどが付着し、故障の原因になります。



- 人体に有害な粉じんが浮遊する場所で使用しない
粉じんが拡散するおそれがあります。

- 船舶や車両などでは使用しない
- 決められた使いかた以外では使用しない
漏電・感電・火災・水もれの原因になります。



- 水平で安定した床の上で使用する
不安定な場所・テーブルの上などで使用すると、転倒してけがや周囲の物品の破損の原因になります。



- 乗ったり寄りかかったりしない
感電・やけど・けがなどの原因になります。



- 強い衝撃を与えない
故障して、火災・感電の原因になります。



- 煙や霧が出るくん煙タイプの殺虫剤を使うときは運転しない
本体内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出されて、健康を害するおそれがあります。
殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転してください。



- 除湿した水を飲料用・飼育用・栽培用などに使用しない
健康を害したり、害を及ぼしたりするおそれがあります。



- フィルターや水タンクを取り付けずに運転しない
けが・感電・火災の原因になります。
- 水タンクのフロートを外さない
運転できなくなったり、水があふれて周囲の汚損の原因になります。



- 移動するときは、運転を停止し電源プラグを抜いて、水タンクの水を捨てる
感電・火災、また漏水による周囲の汚損の原因になります。



- 動植物に直接風を当てない
害を与えるおそれがあります。



- 燃焼器具と一緒に使う場合は換気する
一酸化炭素中毒の原因になります。
※ 本製品は、一酸化炭素などの有害物質を除去するものではありません。

廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

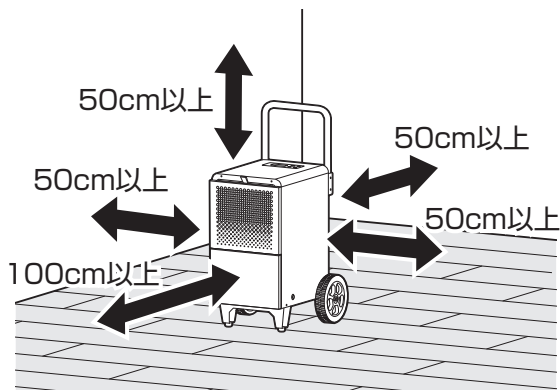
冷媒に関するご注意



この除湿機にはCO₂(温暖化ガス)795kg に相当するフロン類(R410a)が封入されています。地球温暖化防止のため、廃棄にあたっては冷媒フロン類の適切な処理が必要です。お住まいの地域の方法にしたがい廃棄してください。
フロン類に関するお問い合わせは、アイリスコールへお願いいたします。

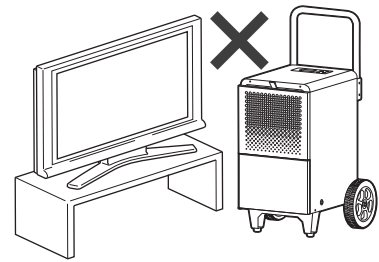
使用上の注意

- 設置の際は、カーテン・壁・家具などから、図に示す距離を離してください。
過熱・火災の原因になります。

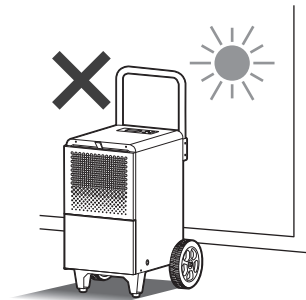


- なるべく閉め切った部屋で使用してください。
運転中に窓や扉を開閉して室内の温度が大きく変わると、除湿量が低下する場合があります。

- ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。



- 直射日光やエアコン・暖房器具の温風が当たらないところに設置してください。
変形・変色したり、センサーが温度・湿度を感知できずに誤動作する場合があります。



- 連続排水ホース使用時は水タンクの水が確実に排水されていることを確認してください。
水もれして周囲を汚損する原因になります。
排水口などが詰まっていると水もれの原因になります。

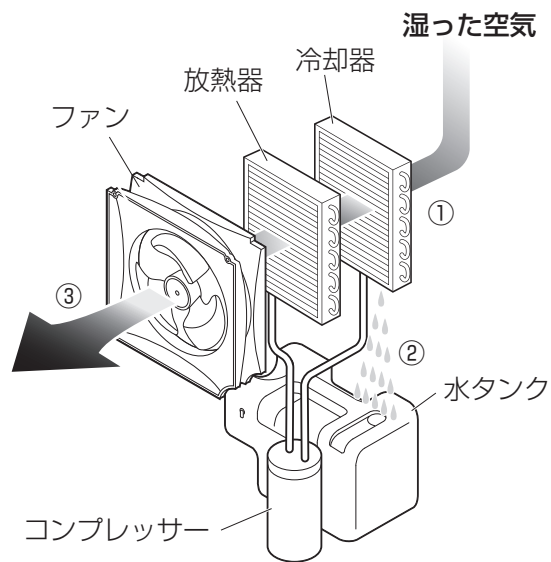
- 落雷のおそれのあるときは、運転を停止し、電源プラグを抜いてください。
落雷すると故障の原因になります。

- 延長コードを使用するときは公称断面積2mm²以上、長さ8m以内のもので、アース（→P11）があるものを使用してください。
電圧降下により本製品が正しく運転しないことがあります。できるだけ延長コードは使用せず、本体の電源プラグを直接コンセントに差し込んで使用してください。

■除湿のしくみ

本製品はコンプレッサー式除湿機のしくみを利用しています。

- ① 吸い込んだ空気を冷却器で冷やします。
- ② 空気中の水分は冷却器表面で結露し、水滴となって水タンクにたまります。
- ③ 冷却器で奪った熱は、放熱器で除湿された空気に戻されます。



室温が上がります

本製品は冷房機器ではありません。
閉め切った部屋で使用すると、室温が上昇します。
また、太陽からの輻射熱や他の家電製品から出る熱があると、より室温が上昇する場合があります。

除湿量について

室内の温度や湿度によっては、除湿しなかったり、除湿量が減少することがあります。

室温が低いとき

- ・ 本製品は室温5～35℃で効率よく除湿できるように設計してあります。室温が低いときには、吸い込んだ空気と冷却器の温度差が小さく結露しにくいいため、除湿量も減少します。

湿度が低いとき

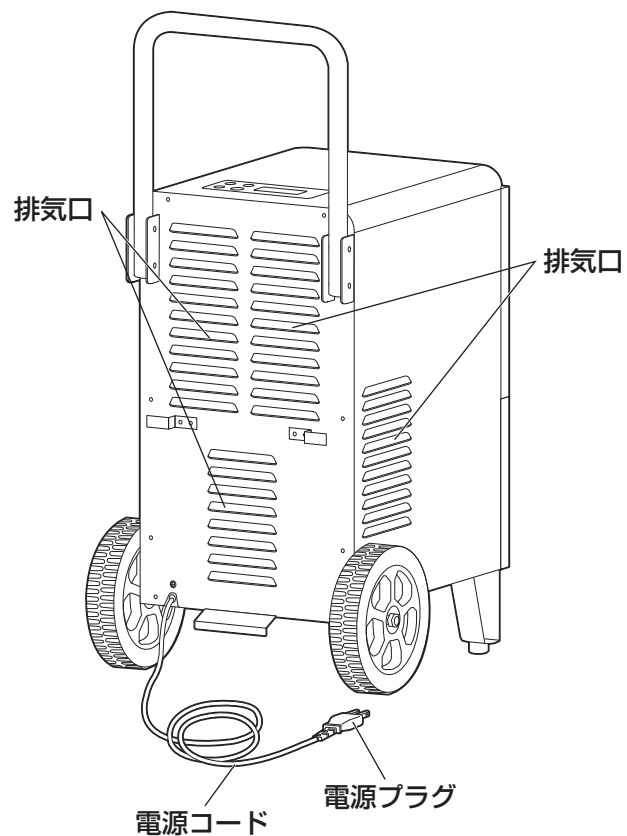
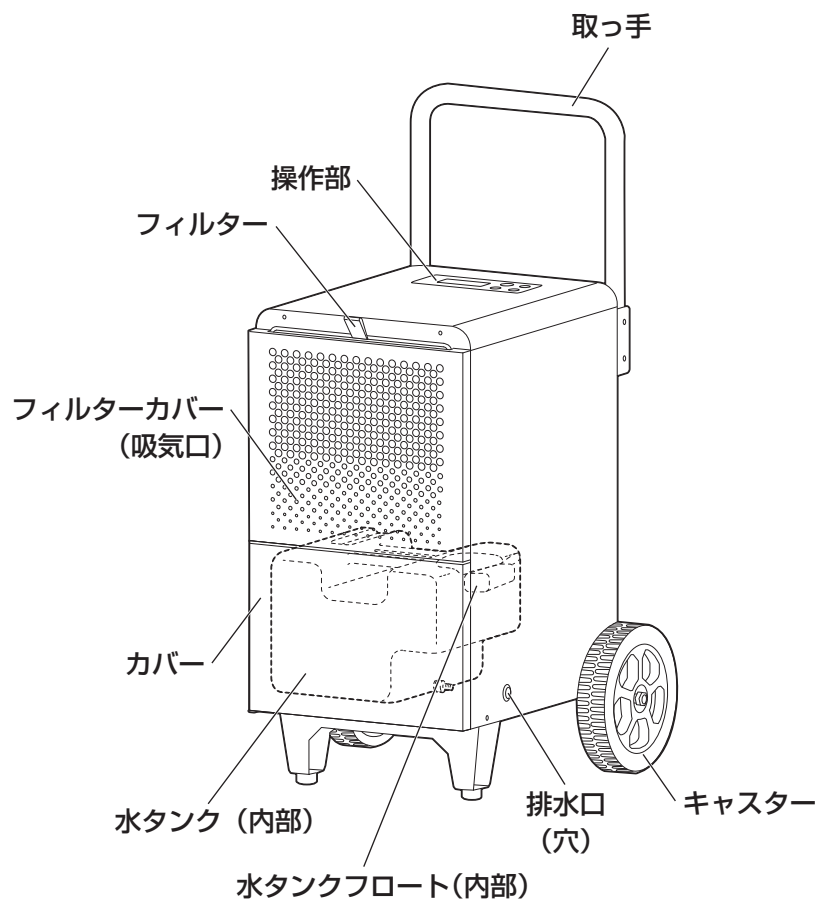
- ・ 部屋の湿度が低いときには、空気中の水分量が少ないため、除湿量も減少します。

設定湿度に達したとき

- ・ 目標湿度を設定して運転しているときは、設定した湿度に達すると除湿が停止するため、除湿量は減少します。

各部の名称

■ 本体

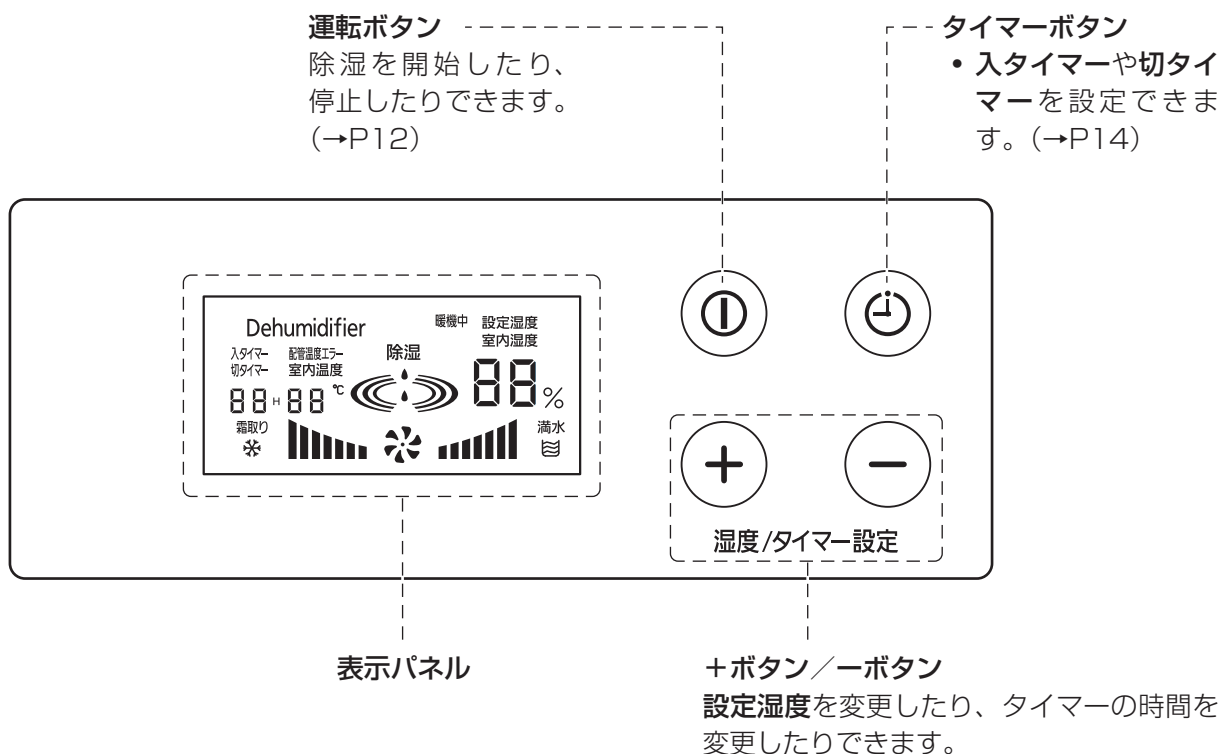


■ 付属品

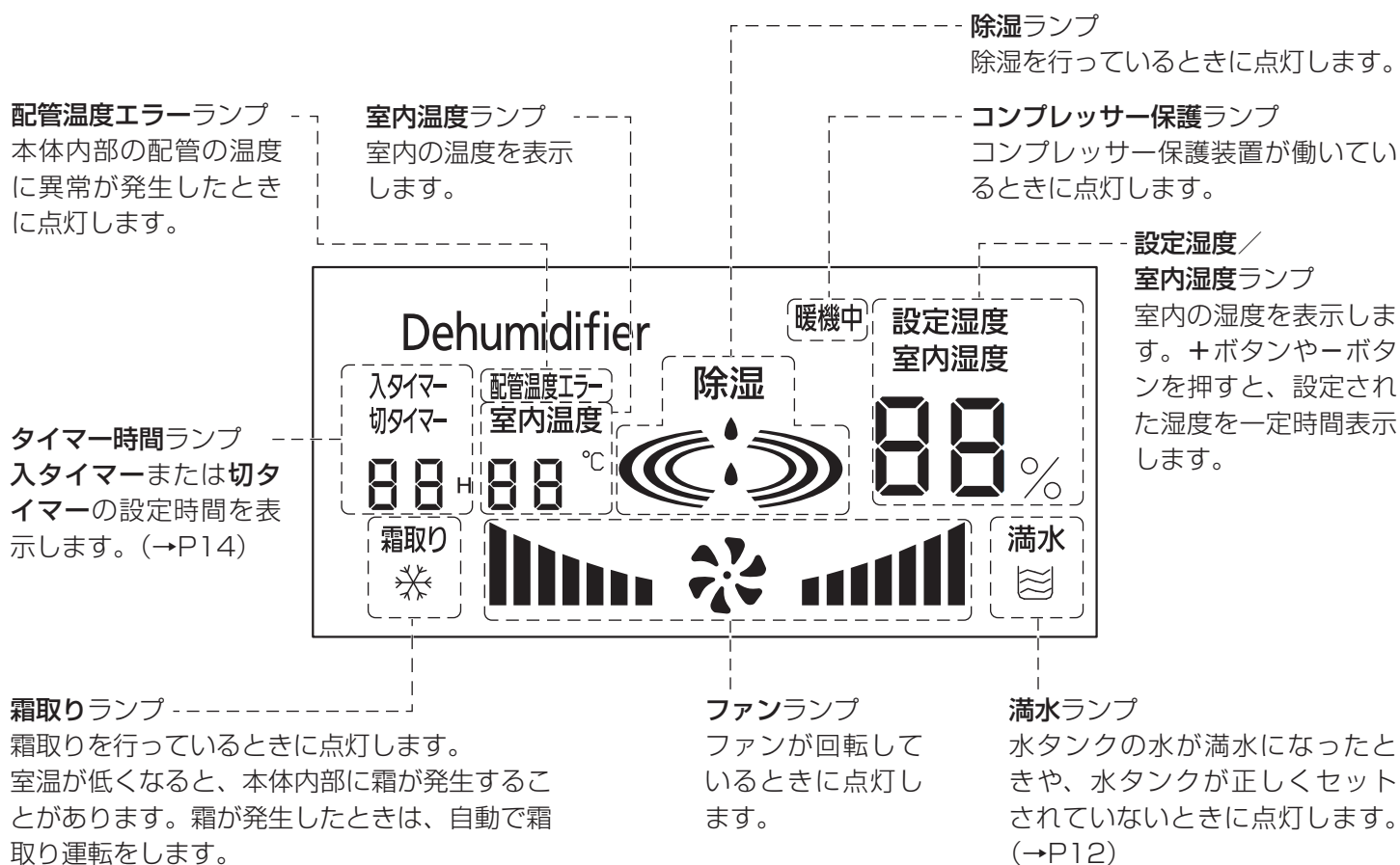
連続排水ホース



■操作部



■表示パネル



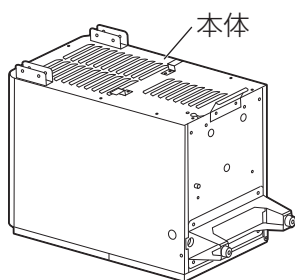


- 排気口や吸気口にもものを入れないでください。故障の原因になります。
- 排気口や吸気口をふさがないでください。故障の原因になります。

■組み立て

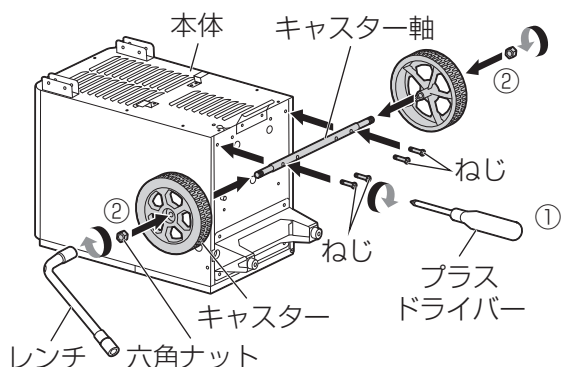
1 本体を横にする

- ・平らな場所で本体を図のように横にしてください。



2 キャスターを取り付ける

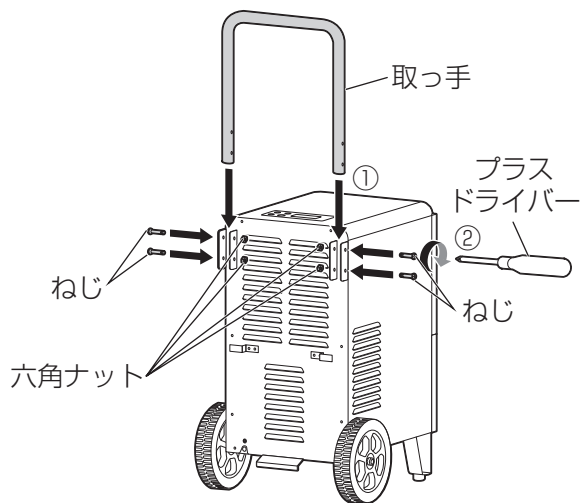
- ①キャスター軸をねじで固定し、②六角ナットでキャスターをキャスター軸に取り付けてください。



- ・キャスターが固定されていることを確認し、本体を起こしてください。

3 取っ手を取り付ける

- ①取っ手を取り付け、②六角ナットとねじで固定してください。



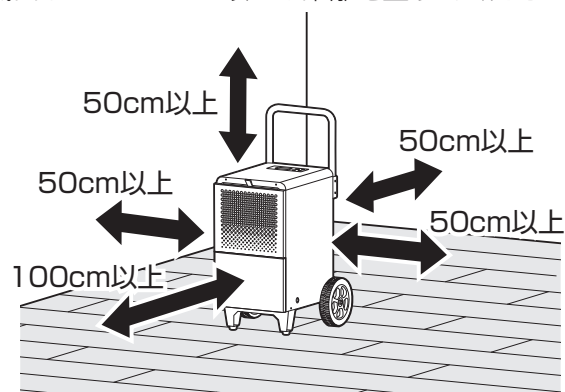
4 本体を起こしたまま2時間ほどおく

- ・本体内部の冷媒を安定させるために、2時間ほどおいてから運転してください。

■本体の設置

吸気口のそばに壁や障害物がないように設置してください。

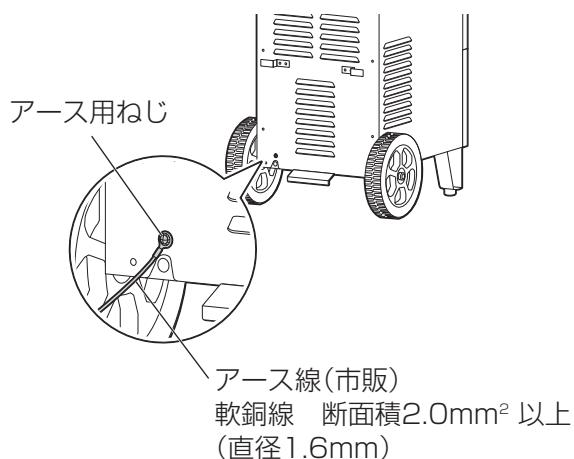
- ・本体から50cm以上の距離を空けてください。また、吸気口からは100cm以上の距離を空けてください。



■アース線の取り付け

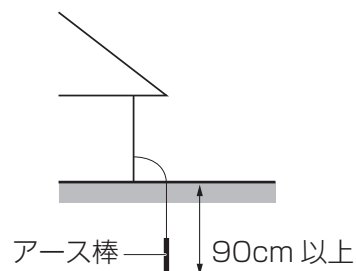
1 アース線を取り付ける

- ・アース線は別売りです。アース線を取り付けてください。
- ・市販のアース線を用意し、本体側面にあるアース用ねじに、片方の先端の導線部分（絶縁被覆のない部分）を巻き付け、ねじを締めて固定してください。



アース端子付きコンセントがない場合

- ・アース棒の設置が必要です。販売店または電気工事店に相談してください。



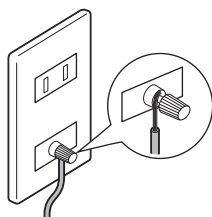
漏電遮断器の設置

漏電遮断器は定格電流15A、定格感度電流30mA、動作時間0.1秒以下のものを使用してください。

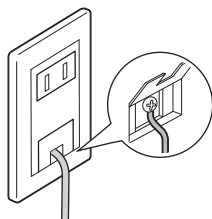
2 アース線をアースに接続する

アース端子付きコンセントがある場合

- ・つまみタイプ
つまみをゆるめ、ねじ部分にアース線の先端の導線部分を巻き付けつまみを締めてください。



- ・ふた付きタイプ
ふたを開けてプラスドライバーでねじをゆるめ、ねじ部分にアース線の先端の導線部分を巻き付けてください。プラスドライバーでねじを締め、ふたを閉めてください。



使いかた



- フィルターが確実に取り付けられていることを確認してください。

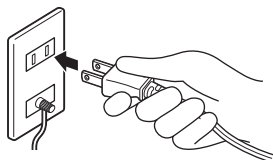
- 本体を横にしたときは、起こしてから2時間ほど経ったあとに運転してください。

■ 運転する

1 電源プラグをコンセントに接続する

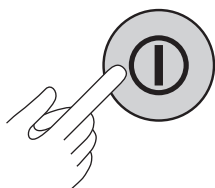
電源コードをのばして、電源プラグをコンセントに接続してください。

- ・ アース線を必ず取り付けてください。(→P11)



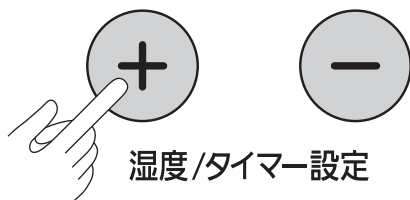
2 運転ボタンを押す

運転が始まり、除湿を開始します。



3 お好みの湿度を設定する

+ボタンまたは-ボタンを押して**設定湿度**を変更します。



- ・ 表示パネルの湿度表示が**室内湿度**から**設定湿度**に切り替わります。

設定湿度

50%

- ・ 10～95%の範囲で、1%きざみで設定できます。
- ・ 一定時間操作を行わないと、再び**室内湿度**に切り替わります。

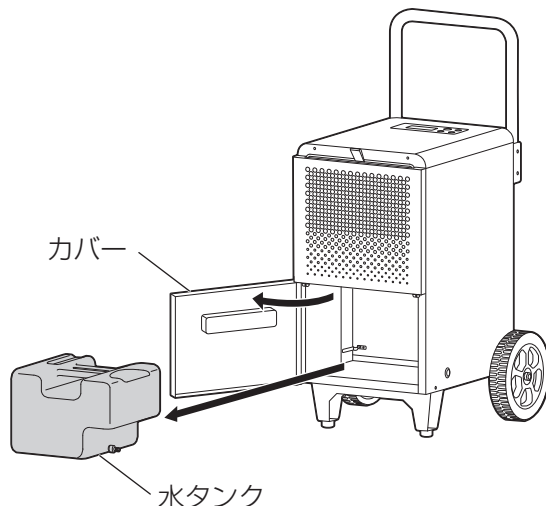
運転を停止するには

- ・ **運転**ボタンを押してください。
- ・ 運転を停止した後、30分間内部乾燥のためにファンが回り続けます。その後自動で停止します。

※ 内部乾燥は**運転**ボタンを押すことで中断できます。

■ 水タンク

除湿された水は水タンクにたまります。



- ・ 除湿量は室温や湿度、フィルターの汚れなどによって異なります。梅雨の時期は特に除湿量が多くなります。
- ・ 除湿量は水タンクを見て確認してください。
- ・ 本体を移動するときは、あらかじめ水タンクの水を捨ててから移動してください。

■ 満水アラーム

水タンクの水が満水になったとき、表示パネルの**満水**ランプが点灯して除湿を停止します。その後内部乾燥のためファンが回り続け、30分後にファンが止まって**満水アラーム**が鳴ります。

- ・ 水タンクが正しくセットされていないときは、表示パネルの**満水**ランプが点灯します。
- ・ **満水アラーム**が鳴ったときは水タンクの水を捨て、本体に正しくセットしてください。

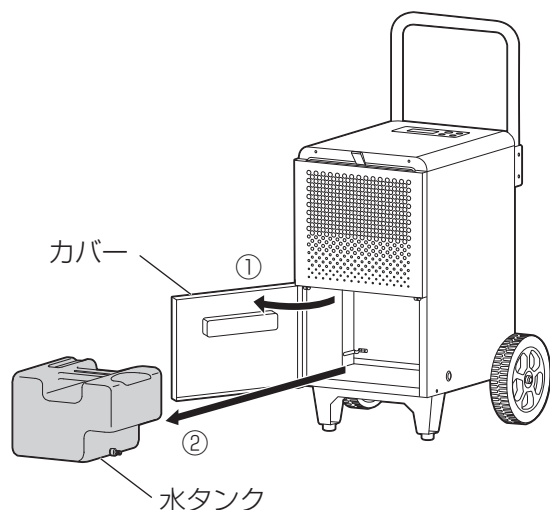
※ タンクを外した際に製品内部にたまった水がたれてくることがあります。

■連続排水ホース

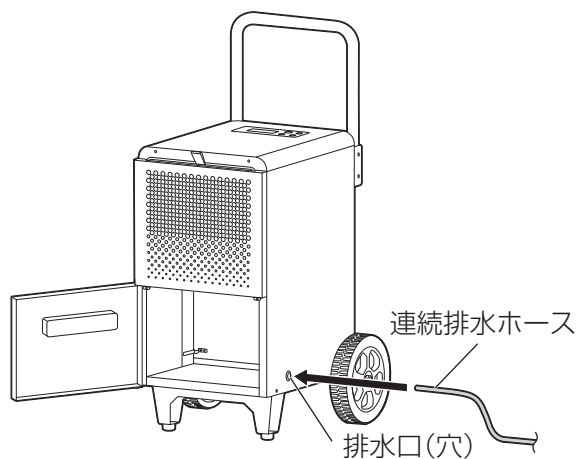
連続排水ホースを使用すると、水タンクの容量を気にすることなく使用することができます。

連続排水ホースの取り付け

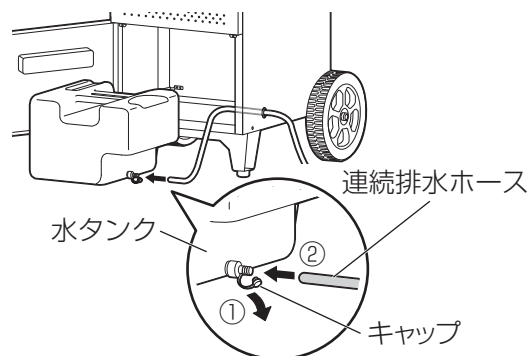
1 ①カバーを開け、②水タンクを取り出す



2 連続排水ホースを本体側面の排水口（穴）に通す



3 ①水タンクのキャップを外し、②連続排水ホースを取り付ける



※ 連続排水ホースがきちんと取り付けられていることを確認してください。

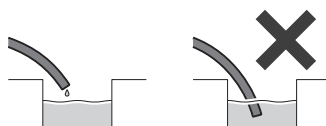
※ 連続排水ホースが途中で折れ曲がっていないことを確認してください。

4 水タンクを元に戻し、カバーを閉める

5 連続排水ホースのもう一方を排水する場所に向ける

・ 排水をする場所は排水口（穴）よりも10cm程度低い位置にしてください。

※ 連続排水ホースの先端は水の中に入れないでください。排水できなくなり、水もれの原因になります。



● 連続排水ホースを水タンクから取り外すときは、水タンクのキャップをきちんと閉めてください。水もれの原因になります。

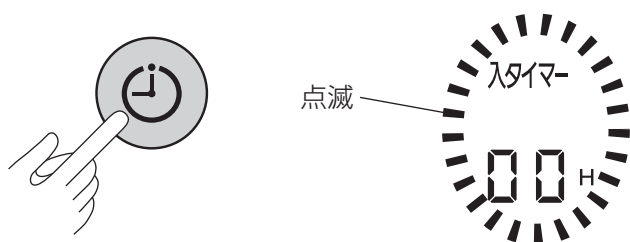
■入タイマー／切タイマー

タイマーボタンを押すと、入タイマーや切タイマーを設定できます。

- ・運転を停止しているときにタイマーボタンを押すと、入タイマーを設定します。設定した時間が経過すると、前回運転を停止したときの設定で運転を開始します。
- ・運転中にタイマーボタンを押すと、切タイマーを設定します。設定した時間が経過すると自動的に運転を停止します。

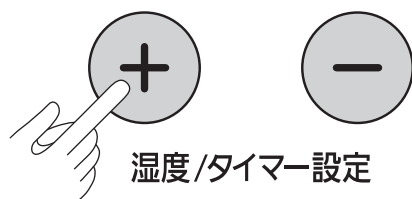
1 タイマーボタンを押す

入タイマーまたは切タイマーと時間表示が点滅します。



2 時間を設定する

+ボタンや-ボタンを押して時間を設定します。



- ・0～24時間の範囲で、1時間きざみで設定できます。
- ・0に設定すると、タイマーをオフにできます。

3 タイマーを設定する

+ボタンや-ボタンからしばらく指を離したままにすると、タイマーがオンになります。

- ・タイマー動作中は入タイマーまたは切タイマーが点灯します。

入タイマーの場合	切タイマーの場合
点灯 — 入タイマー	点灯 — 切タイマー
0 1 H	0 1 H

お手入れ



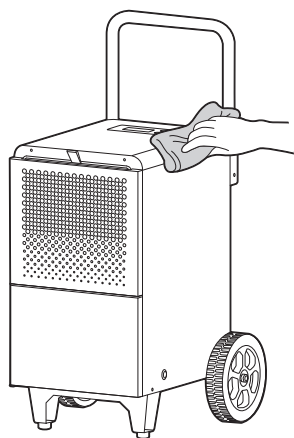
- フィルターを水洗いしたときは、十分に乾かしてから取り付けてください。感電の原因になります。

- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

1か月に1回

■本体のお手入れ

水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた柔らかい布をよく絞って、汚れを拭き取る

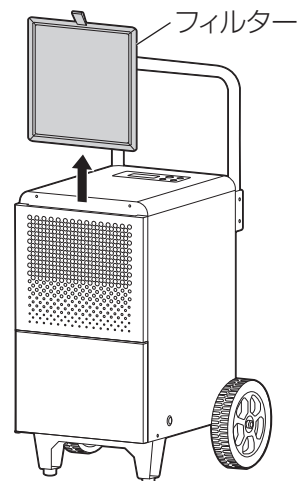


- 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

1か月に1回

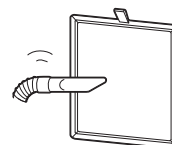
■フィルターのお手入れ

- 1 フィルターの端を持ち、上に引っ張ってフィルターを取り出す



- 2 フィルターの汚れを落とす

- ・ フィルターの汚れを掃除機で吸い取ってください。



- ・ 汚れがひどいときは水洗いをして、よく乾燥させてください。

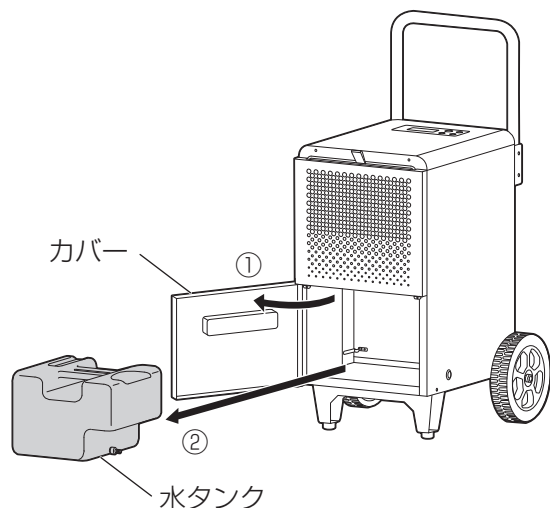
- 3 フィルターを取り付ける

お手入れ つづき

1か月に1回

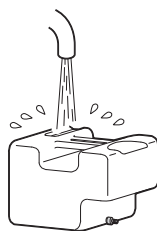
■水タンクのお手入れ

1 ①カバーを開け、②水タンクを取り出す



2 水を捨て、水タンクを水洗いする

※ 異物やごみがあったら、洗い流してください。



3 よく水を拭き取ってから水タンクを本体にセットする

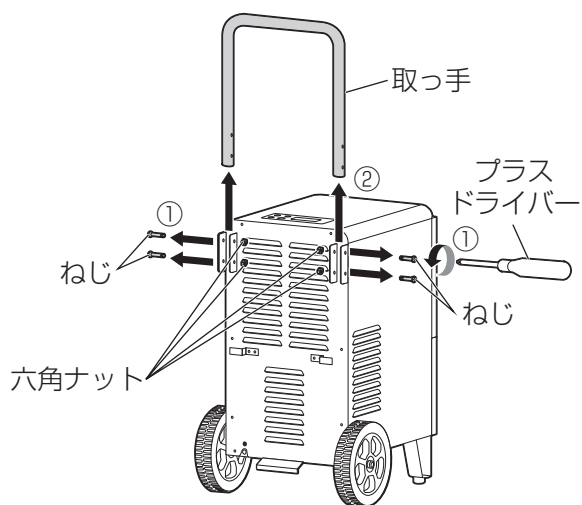
■保管

1 本体・フィルターのお手入れをする(→P15)

2 水タンクの水を捨て、水タンクを乾かす

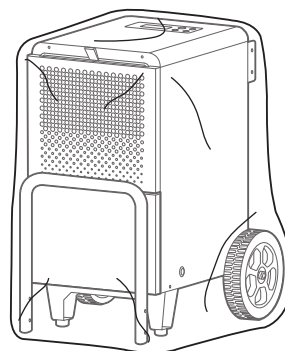
3 取っ手を取り外す

①取っ手を固定しているねじと六角ナットを取り外して、②取っ手を取り外してください。



4 保管する

- ほこりがたまらないようにカバーをかけてください。
- 部品はなくさないように保管してください。
- 電源コードや電源プラグが汚れている場合は汚れを拭き取ってください。



● 本体を横に倒して保管しないでください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
運転しない	● 満水ランプが点灯している	● 水タンクの水を捨て、本体に正しくセットしてください。
	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	● 電源コードが断線している	● お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
	● 保護装置が作動している	● 自動で復帰します。電源を切り、3分以上時間をおいてから再び電源を入れてください。
エラー表示：EE	● 冷媒がもれている	● お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
エラー表示：E1	● 本体内部の配管の温度センサーが故障している	● お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
エラー表示：E2	● 湿度センサーが故障している	● お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
エラー表示：E3	● 室温センサーが故障している	● お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
エラー表示：LO	● 室温が低すぎる	● 環境温度が5 ～ 35℃の範囲内でご使用ください。
エラー表示：HI	● 室温が高すぎる	● 環境温度が5 ～ 35℃の範囲内でご使用ください。
配管温度エラーが点灯している	● 本体内部の配管温度に異常が発生している	● お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
本体から水がもれる	● 除湿した水が正しく水タンクに排出されていない	● 水タンクを取り外し、本体の排水口や水タンクの口が詰まっていないかどうか確認してください。
	● 水タンクが破損している	● お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
運転中に室温が上がる	● 閉め切った部屋で運転している	● 本体からの放熱により室温が上昇しています。除湿のしくみによるもので、異常ではありません。

故障かな？と思ったら つづき

運転しない (満水ランプが点灯している)	● 水タンクが満水になっている	● 水タンクの水を捨ててください。(→P12)
	● 水タンクが正しくセットされていない	● 水タンクを本体に正しくセットしてください。(→P12)
霜取りランプが点灯している	● 自動霜取りが働いている	● 霜取りが終了すると、再び除湿運転します。
湿度が下がらない	● 部屋が広すぎる	● 適切な広さの部屋で使用してください。
	● 窓や扉、ドアの開閉が多い ● 窓や扉、ドアが開いている	● 窓や扉、ドアの開閉を控えてください。 ● 窓や扉、ドアを閉めてください。
	● 石油ストーブなど水蒸気の出るものを使用している	● 水蒸気の出る暖房器具はできるだけ控えてください。
運転音大きい	● フィルターが詰まっている	● フィルターを外して、掃除機などで掃除してください。(→P15)
	● 設置が悪く、がたついている	● 水平で安定した場所に設置してください。
除湿しない、除湿量が少ない	● 本体内部が高温になっている	● 電源を切り、本体が冷えるのを待って使用してください。
	● フィルターが詰まっている	● フィルターを外して、掃除機などで掃除してください。(→P15)
	● 吸気口や排気口がふさがれている	● ふさいでいるものを取り除いてください。
	● 湿度(相対湿度 ^{※1})が低い ● 空気中の水分量(絶対湿度 ^{※2})が少ない	● 温度が高くなるにともなって湿度(相対湿度)が低くなる、または温度が低くなるにともなって空気中の水分量(絶対湿度)が少なくなると、除湿しなかったり、除湿量が少なくなったりします。

※1 空気中に含むことのできる最大の水分量に対する、現在の水分量の割合(温度によって異なる)

※2 空気1m³中に含まれる水分量

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

●ご自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

電源		単相AC100V	
定格周波数		50Hz	60Hz
定格消費電力		600W	700W
定格除湿能力※ ¹		42L / 日	50L / 日
除湿可能面積の目安※ ²	木造	52m ²	62m ²
	プレハブ	79m ²	95m ²
	鉄筋コンクリート	104m ²	125m ²
水タンク容量		約6L	
電源コードの長さ		約1.5m	
製品寸法		幅440×奥行470×高さ905mm（ハンドル込み）	
製品質量		約30kg	
付属品		連続排水ホース（約1m）	

※ 1 定格除湿能力は、室温30℃、相対湿度80%を維持し続けたときの1日（24時間）当たりの除湿量です。

※ 2 除湿可能面積の目安は、JEMA（日本電機工業会）規格に基づいた数値です。

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

長年ご使用の大型除湿機の点検を！			
愛情点検 	こんな症状はありませんか	● 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、変色したり、こげくさいにおいがする	ご使用中止 故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールに点検修理をご相談ください。
		● 電源コードに破れがある ● 運転音が異常に大きい ● その他の異常や故障がある	

大型除湿機 IJCG-A50

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間 付属品を含む	
お客様	お名前		※販売店
	ご住所 〒		
	電話 () -		
		住所・店名	
		電話 () -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 車両、船舶への搭載に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス



専用パーツのご購入

アイリスオーヤマ
公認通販サイト



製品に関するお問い合わせ **アイリスコール 0120-311-564** (通話料無料) / 修理に関するお問い合わせ **修理専用コール 0800-170-7070** (通話料無料)
【お電話での受付時間】 平日 9:00～17:00、土日祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

100522-OGR-MMT-01